

# 研究テーマ

## 日本語学としての研究テーマ



### 各地の多様な日本語を調査する

日本語の地域差に基づく多様性を調査して、日本語の実態を多角的に把握します。

## 社会言語学としての研究テーマ



### 映像に記録された日本語を分析する

映像に記録された日本語を通して、その映像が撮影された当時の社会を分析します。

## 日本語教育学としての研究テーマ

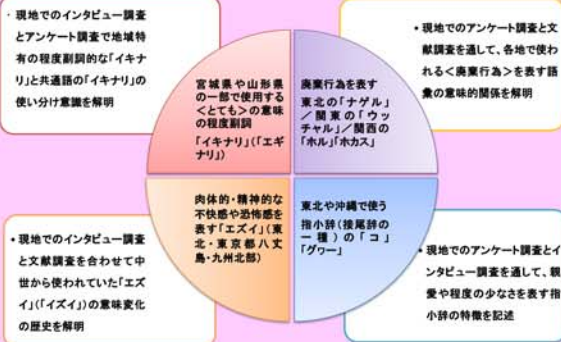


### 外国語としての日本語を問い直す

様々な背景をもつ日本語学習者のニーズを踏まえた「日本語」の教育について考えます。

グローバルな社会における日本語のローカル性に関する研究

## 各地の多様な日本語の調査



## 映像に記録された日本語の分析

### 1960年代のアフリカへのまなざし

NHK海外初取材番組「アフリカ大陸に行く」(1959年12月～1960年3月放送)で使用されたナレーションと取材班が帰国後にまとめた書籍『アフリカ大陸に行く』(二見書房、1960)の記述を比較することで、当時の日本社会がアフリカをどのように見ていたのかということを示しました。

2016年度第2回NHK番組アーカイブス学術利用トライアル「中央アフリカ共和国」の表象を再構築するー「海外取材番組「アフリカ大陸に行く」(1959～1960)を中心にー」研究代表者:内海博文

### 1980年代以降の方言の表象

日本社会において方言が肯定的に意識されるようになったとされる1980年代以降のテレビ番組が、お茶の間に向けて「方言」をどのように伝えてきたのかということを現在分析しています。

科学研究費基礎研究(C)「ポストモダンと呼ばれる時代のテレビ番組における方言の表象に関する研究」(課題番号18K00628) <2018-2020> 研究代表者:櫛引祐希子

## 外国語としての日本語とは？

日本語を母語としない人に外国語として日本語を教える日本語教育は、「日本人」のコピーを作るものではなく、日本語という言葉を通して、その人の可能性を広げる教育です。

現在、私は日本で暮らす外国にルーツがある人の生活を支援するためにおこなわれている地域語(すなわち方言)を取り込んだ日本語教育について研究しています。

